

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名																		
松園	1	<p>盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画について (松園地区について)</p> <p>①松園小学校の大規模改修(平成31年度～33年度)に合わせて、児童館・児童センターの機能の受入れを検討する。 ②地域拠点施設(松園地区活動センター)の機能集約化を図るため、大規模改修する松園地区活動センターに松園老人福祉センター機能を受入れ、松園老人福祉センターは解体し、敷地は駐車場に転用する。(平成34年度～37年度) ③全学年が単学級となる見込みである東小学校は、適正規模の配置を検討する。</p> <p>盛岡市交共施設保有最適化・長寿命化中期計画の問題点について</p> <p>1 「松園児童センター」 ・児童健全育成のための29年度の利用人数は7,520人で、そのうち人気のあるスポーツ・文化教室などのサークル活動は2,715人で約4割が同センターの広い遊戯室や活動センターの体育館を利用している。このため、松園小学校へ移転の空き教室では、これらの活動ができないことになる。 「松園地区公民館プレールーム」―(東小学校の空き教室を利用) ・東小学校の児童の受入れで、常に児童センター・公民館と連携しており、29年度の利用人数は約3,000人で、そのうち約400人の児童が児童センターでのサークル活動ができないことになる。 ※このため、地域の子育て環境向上や、幼児教室や奉仕活動・伝承行事また世代間交流(町内会・老人クラブ等)などの教育活動に支障を来すことになり、「児童センター」の在り方が問われることになり問題と考える。したがって、松園小学校への「児童センター」機能移転は反対である。現施設を現状のまま存続とし、全面改修を希望する。</p> <p>2 「松園老人福祉センター」 ・生涯学習や健康の保持・増進のためのサークル活動や講座は29年度の利用人数は61団体・5,941人である。活動センターへの機能移転は、活動センターの現状では、人の受入れ・場所の提供はスペースからも無理である。</p>	<p>1 「松園児童センター」 松園児童センターにつきましては、「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画」において、小学校の大規模改修に合わせて、小学校スペースの活用の可能性があるときは、小学校への児童センター機能の移転を進めることとしており、平成31年度に小学校の大規模改修の基本構想を策定することとなっておりますが、地域の皆様からも十分に御意見を伺いながら、進めてまいります。</p> <p><アセット計画></p> <table border="1" data-bbox="1515 630 2262 872"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>松園小学校</th> <th>松園児童センター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H31</td> <td>基本構想</td> <td>(基本構想)</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>構造体評価</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H33</td> <td>実施設計</td> <td>(実施設計)</td> </tr> <tr> <td>H34～36(想定)</td> <td>工事</td> <td>(工事)</td> </tr> <tr> <td>H37</td> <td>供用開始</td> <td>(供用開始)</td> </tr> </tbody> </table> <p><利用実績> 松園児童センター H29 7,520人 うち小学児童 6,442人 H28 9,065人 うち小学児童 7,410人 H27 9,894人 うち小学児童 8,083人</p> <p>2 「松園老人福祉センター」 老人福祉センターにつきましては、利用する時間帯が午前10時頃に集中しているなどの理由から、「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画」において、コミュニティ地区内の類似施設との集約化を図ることとされ、平成28年度から37年度の計画において松園地区活動センターへの機能受入れが位置付けられたところです。 計画の実施に当たりましては、高齢者の利用に配慮した施設整備に向けて、地域の皆様と十分に協議しながら進めてまいります。</p> <p>3 「松園地区活動センター」 松園地区活動センターは、常時、約90のサークルに利用されている松園地区のコミュニティ活動の拠点施設であります。建設から36年経過し老朽化が進行する中で、「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化長期計画」において、築後約40年で実施する</p>	年度	松園小学校	松園児童センター	H31	基本構想	(基本構想)	H32	構造体評価		H33	実施設計	(実施設計)	H34～36(想定)	工事	(工事)	H37	供用開始	(供用開始)	<p>子ども未来部 子育てあんしん課</p> <p>保健福祉部 長寿社会課</p> <p>市民部 市民協働推進課</p>
年度	松園小学校	松園児童センター																				
H31	基本構想	(基本構想)																				
H32	構造体評価																					
H33	実施設計	(実施設計)																				
H34～36(想定)	工事	(工事)																				
H37	供用開始	(供用開始)																				

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>※地域・高齢者の活動拠点として、誰でも安心して生活し生きがい高め、地域福祉を確立するための「老人福祉センター」設置趣旨からも移転機能は考えられるものではない。「老人福祉センター」が「松園地区活動センター」への機能移転は反対である。現施設を現状のまま存続とし、全面改修を希望する。</p> <p>3 「松園地区活動センター」 ・地域のコミュニティーセンターとして、29年度の利用人数は31,529人で、一日の利用者数は約90人である。(ほぼ定員利用) ※前項にも述べたが、老人福祉センターからの機能移転は、人の配置・部屋の数からも受入れは不可能である。地域の利用者からの信頼や維持管理に工夫をこらすためにも、老人福祉センター、児童センターとの連携を図りながら、継続した施設運営を図ることが必要とされている。 この現状から、「松園老人福祉センター」が「松園地区活動センター」に機能受入れは反対である。現施設を現状のまま存続とし、全面改修を希望する。</p>	<p>大規模改修に合わせて老人福祉センター機能の受入れなどが位置付けられております。 大規模改修の実施に際しては、基本構想を取りまとめる検討段階において地域の皆様や施設利用者から複数回、御意見や御要望を伺い、施設の課題解決を図りながら、地域の皆様が利用しやすい施設のあり方を検討してまいります。</p>	
松園	2	<p>松園地域の課題である対策について</p> <p>①少子化対策について 若い世代が、住みやすい環境づくりの助長策を問う。</p> <p>②高齢化対策について 一人暮らしや買い物にも困っている、高齢者にやさしいまちづくり対策。</p> <p>③人口減少対策について 若い世代が、空き家を活用するリノベーションや移住支援などの具体策。</p>	<p>①少子化対策につきましては、本市では、平成27年10月に結婚・出産・子育てに関する市民の願いに応え、出生数の維持・増加を図るとともに、若者の地元定着等を促進を図るため、盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定して、切れ目のない結婚・出産・子育て支援、若者・女性がやりがいと魅力を感じられるしごとの創出、東北の中核都市としての魅力・求心力の向上の3つの基本目標に基づき、若い世代が住みやすい環境づくりに取り組んでおります。</p> <p>②一人暮らしの方につきましては、75歳及び80歳の世帯を対象に保健師が訪問を行っており、健康状態や日常生活での困りごとを把握し、対応が必要な世帯については、地域包括支援センター等と連携して適切な支援に結びつけるほか、継続して見守りを行うなどしております。 また、食事の調理が困難な方への食事の宅配事業や、日常生活で慢性疾患を有する方などへの緊急通報装置の設置など、一人暮らし高齢者の安全の確保と不安の解消に努めているところで</p>	<p>市長公室 都市戦略室</p> <p>保健福祉部 長寿社会課</p>

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
			<p>今後は、認知症高齢者の増加を踏まえ、地域包括支援センターへの認知症地域支援推進員の配置や北松園に開設している認知症カフェ「おはなカフェ」など認知症支援の取組の周知、判断能力が低下する方への支援策として、成年後見制度の体制整備などを進めることとしており、高齢者が地域で安心して暮らすために引き続き取り組んでまいります。</p> <p>買物支援につきましては、太田地区で、平成28年度から調査研究を実施し、29年度からは、移動販売を行う事業者の協力を得て、公共施設での拠点販売を行っており、他地域での取組につながるなどしております。</p> <p>③空き家のリノベーション等につきましては、平成28年3月に策定した「盛岡市空き家等対策計画」において、「盛岡市空き家等バンク」へ登録した物件を対象として、転入者等の住宅としての活用のほか、公共的施設等としての活用及び支援施策の検討を位置付けております。</p> <p>住宅として活用する場合には、購入者の改修費用への補助を平成29年度から行っており、特に若い世代での移住定住支援として、子育て世帯については、改修費用の上乗せ補助も行っております。また、平成30年5月には、住宅金融支援機構と協定を結び、改修費用に係る借入金利の引下げ制度との連携支援にも取り組んでおります。</p> <p>なお、空き家バンクを介した改修事業補助金の対象工事等、制度の詳細についてはホームページに資料を掲載しているほか、担当の都市計画課へお問い合わせください。</p> <p>移住支援につきましては、地域おこし協力隊を配置し、東京圏における移住相談会の開催、盛岡との関係性を継続できるコミュニティの育成、盛岡の暮らしと仕事を体験できる機会の提供などを通じて、移住・定住の促進を図っておりますほか、地元の高校を卒業し、首都圏等に進学・就職した若者が、将来、Uターンして地元で働くイメージを持てるような高校生向けのマガジンの発行を計画しております。</p>	<p>都市整備部 都市計画課</p> <p>市長公室 都市戦略室</p>

平成30年度 松園地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年10月2日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
松園	3	<p>空き家対策について</p> <p>松園地区の「空き家」については増えつつあると思うが、特に「問題のある空き家・空き地」は町内会としても防犯上問題視しており見回りを重視している。松園地区の現状や市の取組・対策について伺いたい。</p>	<p>空き家等の松園地区の現状につきましては、平成27年度に町内会・自治会との協働による実態調査時には233件でしたが、調査後も9件の御相談をいただいております。地域でお困りの空き家は増えているものと受け止めております。</p> <p>また、防犯面についても、町内会で見回りをされるなど、地域で問題となっていることから、所有者に対し、法令に基づく指導や勧告を強く進めることにより、危険な空き家の早期の解体につなげているほか、空き家バンクへの登録を働きかけており、特に防犯上危険な空き家については、トラロープを張り、立入禁止の表示を設置しております。</p> <p>いただいた御相談の中では、雑草や樹木など環境面でのお話が多いため、所有者に対して、定期的な草刈りや枝払いを依頼しておりますが、所有者が遠方にある場合には、所有者による業者を活用した迅速な管理を促すため、市から草刈業者などに見積りを依頼するなどの取組を進めているところです。</p>	市民部 くらしの安全課